

Adobe InDesign 2024 用プラグイン

囲み罫 2024 for Win 操作説明書

1.0.0
2024/2

株式会社 SCREEN ICT ソフトウェア

〒615-0864 京都市右京区西京極新明町 13-1

TEL. 075-325-6116

FAX. 075-325-6118

本書について

- 本製品を使用される方は、必ず本書をよく読み、内容を理解してから使用してください。
- 本書をお読みになった後も、必要なときにいつでも取り出せるように、パソコン（端末）の近くに大切に保管してください。
- 本書が読めない状態になったり、本書を紛失してしまったりした場合のため、ご購入先または表紙に記載されている連絡先を記録、またはコピーしておいてください。

記載方法について

操作上、気をつけていただきたいことや知っていると便利なことから、関連内容の参照先などについては、次のように区分して説明しています。

注記

操作する上で守っていただきたい事項や、操作方法を誤ると、時間のロスにつながる事項について記載しています。

メモ

本文中で説明できなかった補足説明や、知っておくと便利な情報を記載しています。

目次

- 本書について2
- 記載方法について.....2
- 目次.....3
- 第 1 章 囲み罫 2024 for Win の機能4
 - 1.1 囲み罫 2024 for Win の概要 4
- 第 2 章 インストール5
 - 2.1 囲み罫 2024 for Win のインストール..... 5
 - 2.2 囲み罫 2024 for Win のアンインストール 7
- 第 3 章 囲み罫 2024 for Win の詳細機能.....8
 - 3.1 メニュー 8
 - 3.2 囲み罫の設定.....12
 - 3.3 囲み罫のスタイル設定16
 - 3.4 囲み罫属性の初期化18
 - 3.5 囲み罫プラグイン情報20
 - 3.6 組版仕様22
 - 3.7 タグ付きテキスト.....23
 - 3.8 制限.....23

第 1 章 罫み罫 2024 for Win の機能

本製品の機能概要について説明します。

1.1 罫み罫 2024 for Win の概要

本製品は、文字への罫み罫を設定する事が出来る Adobe InDesign 2024 用プラグインです。

本製品の主な特徴は、以下の通りです。

- 文字への多様な罫み罫を、テキスト属性（罫み罫属性）として追加する事が出来ます。
- 罫み罫属性は、文字に対するオーバーライド属性、および段落スタイルの属性、文字スタイルの属性として設定する事が出来ます。
- タグ付きテキストにて、罫み罫を設定する事が出来ます。
- 本製品を正常に動作させるには、「ライセンス登録」が必要です。
ライセンス認証は、罫み罫 2024 for Win をインストール後、InDesign 起動中に行うことができます。
ライセンス登録については「3.3 罫み罫プラグイン情報」を参照してください。

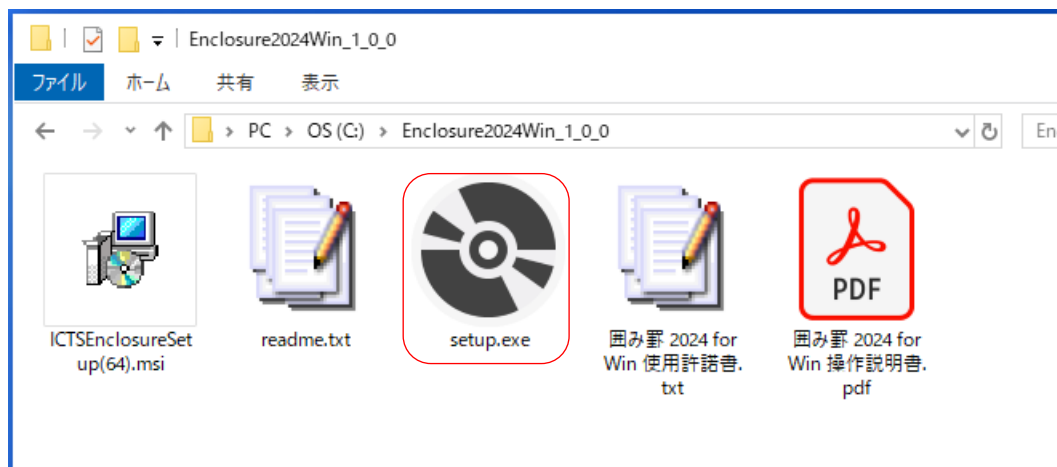
第 2 章 インストール

本製品のインストール手順について説明します。

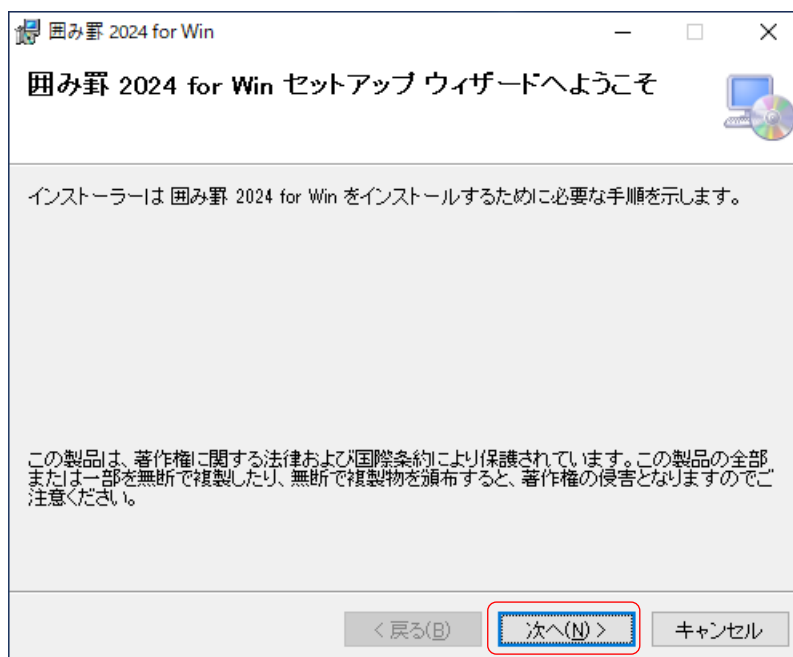
2.1 囲み罫 2024 for Win のインストール

囲み罫 2024 for Win は、以下の手順でインストールします。

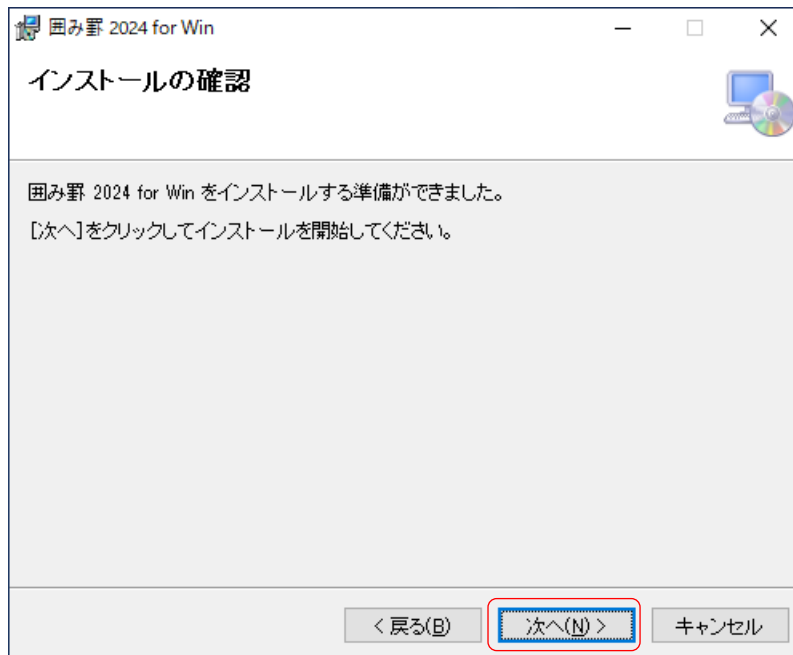
1. 囲み罫 2024 for Win をインストールするパソコンに、ダウンロードした zip ファイルを展開します。
2. 展開したフォルダー内の[setup.exe]アイコンをクリックします。



3. インストールの準備を開始し、[囲み罫 2024 for Win] 画面に「囲み罫 2024 for Win セットアップウィザードへようこそ」と表示されます。
[囲み罫 2024 for Win] 画面上の[次へ]ボタンをクリックします。

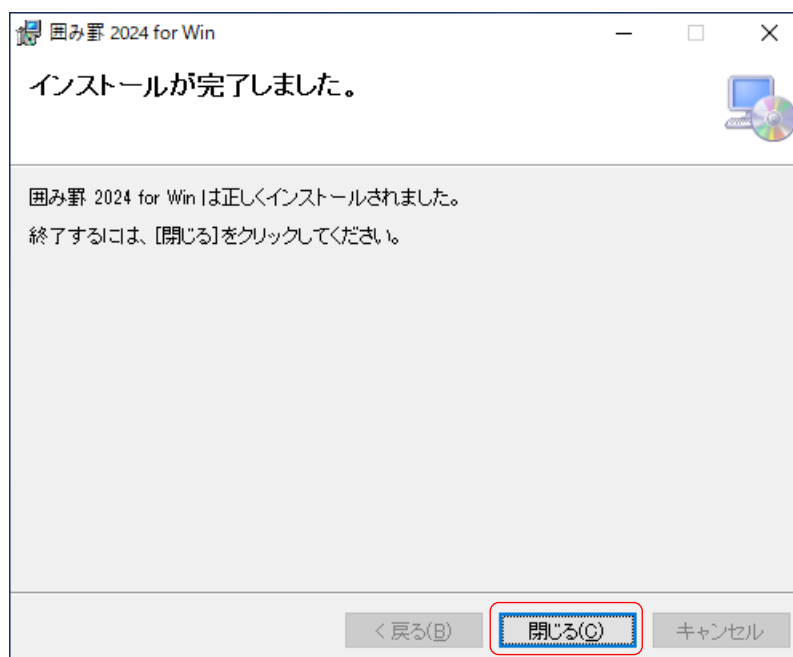


4. [囲み野 2024 for Win] 画面に「インストールの確認」と表示されます。
[囲み野 2024 for Win] 画面上の[次へ]ボタンをクリックします。



- メモ** [囲み野 2024 for Win] 画面の [次へ] ボタン押下後、[ユーザーアカウント制御] 画面が表示される場合があります。
- [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[ユーザーアカウント制御] 画面上の [はい] ボタンを押下して下さい。

5. インストールを実行します。
- 終了後、[囲み野 2024 for Win] 画面に「インストールが完了しました。」と表示されます。
[閉じる]ボタンをクリックし、インストールが終了します。



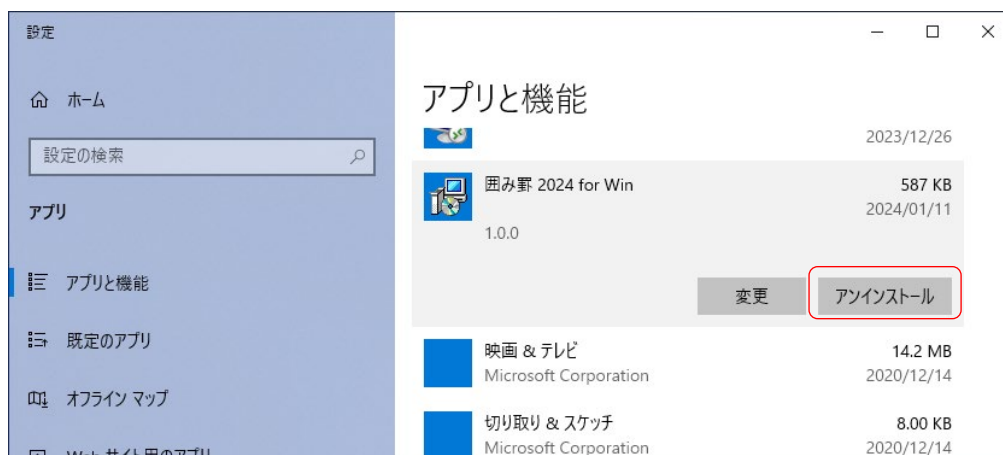
2.2 囲み野 2024 for Win のアンインストール

インストール済みの囲み野 2024 for Win は、以下の手順でアンインストールします。

1. 「プログラムのアンインストールまたは変更」画面を表示します。
 - 「スタート」メニューを右クリックします。
 - 表示されるメニュー内の「アプリと機能」メニューを選択します。



2. 「囲み野 2024 for Win」をクリックし、項目を展開します。
展開後、表示された「アンインストール」ボタンをクリックし、アンインストールを実行します。



【文字スタイル】パレット

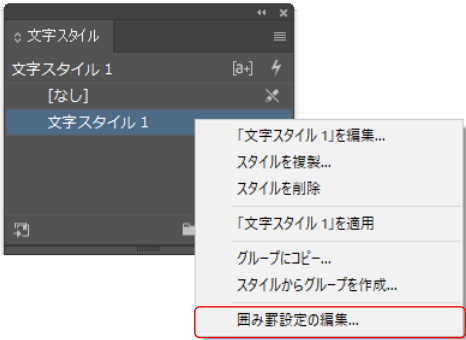
【文字スタイル】パレットメニューに、【囲み野設定の編集】メニューを追加します。



【囲み野設定の編集】メニュー

メニュー有効条件	【文字スタイル】パレットにて、【なし】以外のスタイルが単一選択されている場合に有効になります。
メニュー選択動作	【囲み野設定の編集】画面を表示します。

【文字スタイル】ポップアップメニューに、【囲み野設定の編集】メニューを追加します。



【囲み野設定の編集】メニュー

メニュー表示条件	【文字スタイル】パレットにて、【なし】以外のスタイルが単一選択されている場合に表示されます。
メニュー選択動作	【囲み野設定の編集】画面を表示します。

【段落スタイル】パレット

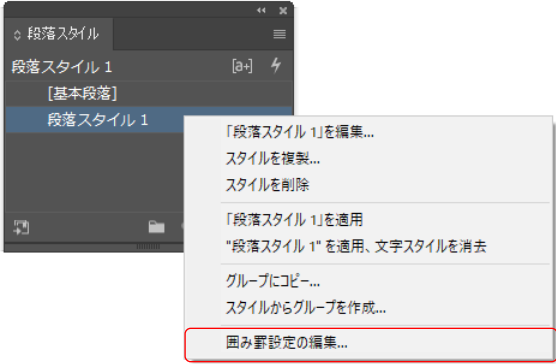
【段落スタイル】パレットメニューに、【囲み罫設定の編集】メニューを追加します。



【囲み罫設定の編集】メニュー

メニュー有効条件	【段落スタイル】パレットにて、スタイルが単一選択されている場合に有効になります。
メニュー選択動作	【囲み罫設定の編集】画面を表示します。

【段落スタイル】ポップアップメニューに、【囲み罫設定の編集】メニューを追加します。

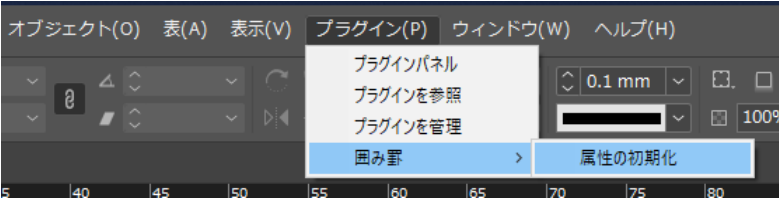


【囲み罫設定の編集】メニュー

メニュー表示条件	【段落スタイル】パレットにて、スタイルが単一選択されている場合に表示されます。
メニュー選択動作	【囲み罫設定の編集】画面を表示します。

アプリケーションメニュー

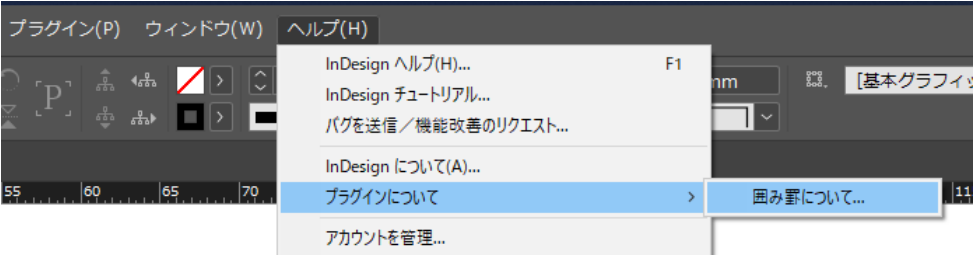
アプリケーションメニューに、[プラグイン] ↓ [罫み罫] ↓ [属性の初期化] メニューを追加します。



[プラグイン] ↓ [罫み罫] ↓ [属性の初期化] メニュー

メニュー有効条件	常に有効です。
メニュー選択動作	罫み罫属性の初期化処理を実施します。

アプリケーションメニューに、[ヘルプ] ↓ [プラグインについて] ↓ [罫み罫について] メニューを追加します。



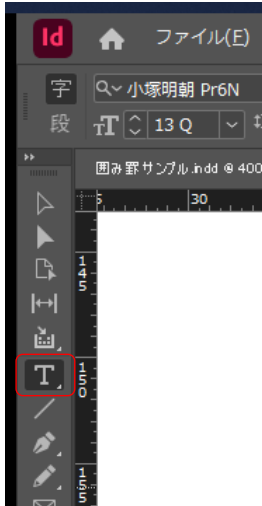
[ヘルプ] ↓ [プラグインについて] ↓ [罫み罫について] メニュー

メニュー有効条件	常に有効です。
メニュー選択動作	[罫み罫について] 画面を表示します。

3.2 囲み罫の設定

文字列に囲み罫を設定する方法を説明します。

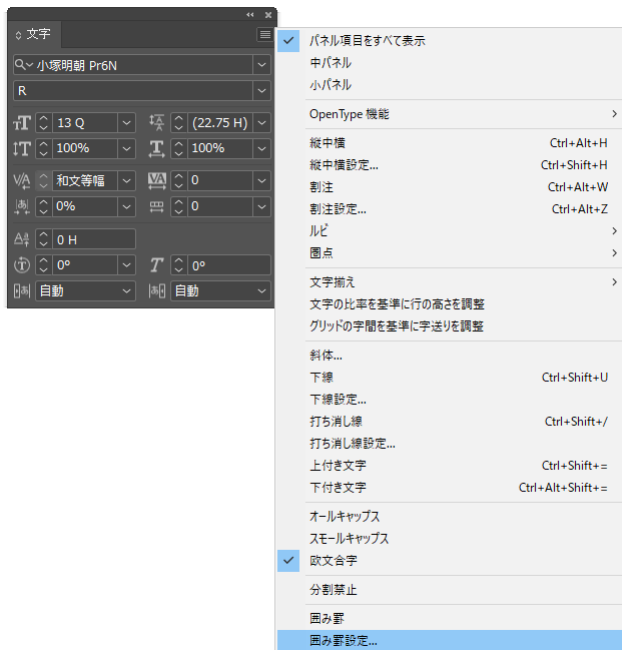
1. [文字] ツールを選択します。



2. 囲み罫を設定する文字列を選択します。

意地を通せば窮屈だ。住みにくさが
高じると、**安い所**へ引き越したくな
る。とにかく人の世は住みにくい。

3. [文字] パレットメニュー↓ [囲み罫設定] メニューを選択します。



4. 【囲み罫設定】画面が表示されます。

【囲み罫設定】画面にて、囲み罫の設定内容を指示します。

① 【囲み罫】チェックボックス

ON にします。

この項目は、文字列への囲み罫の適用／解除を意味します。

② 【内マージン】グループ

選択した文字列の行送り方向前側のマージン(次図の B)と後側のマージン(次図の A)を指定します。



③ 【角丸・半径】テキストボックス

囲み罫の四隅を 1/4 円弧にする場合、その円弧の半径を【角丸・半径】テキストボックスに設定します。

四隅を円弧にしない場合には、【角丸・半径】テキストボックスを 0 に設定します。



④ 【角丸・正円囲み】チェックボックス

選択した範囲の行内中心に、角丸／半径を半径とする正円を設定します。
複数行に跨る場合は、行ごとの選択範囲中心に正円を描きます。



⑤ 【線・幅】テキストボックス

囲み罫の線幅を指定します。

⑥ 【線・種類】ドロップダウンリスト

囲み罫の線の種類を指定します。

⑦ 【線・カラー】ドロップダウンリスト

囲み罫の線のカラーをスウォッチで指定します。

⑧ 【線・濃淡】テキストボックス

囲み罫の線のカラーの濃淡を指定します。

⑨ 【線・オーバープリント】チェックボックス

囲み罫の線のカラーのオーバープリントを指定します。

⑩ 【線・間隔のカラー】ドロップダウンリスト

囲み罫の線の間隔(カラーが塗られない部分)の色をスウォッチで指定します。

⑪ 【線・間隔の濃淡】テキストボックス

囲み罫の線の間隔のカラーの濃淡を指定します。

⑫ 【線・間隔のオーバープリント】チェックボックス

囲み罫の線の間隔のカラーのオーバープリントを指定します。

⑬ 【塗り・カラー】ドロップダウンリスト

囲み罫の塗り(線で囲まれる領域)のカラーをスウォッチで指定します。

⑭ 【塗り・濃淡】テキストボックス

囲み罫の塗りのカラーの濃淡を指定します。

⑮ 【塗り・オーバープリント】チェックボックス

囲み罫の塗りのカラーのオーバープリントを指定します。

⑯ 【オプション・線扱い】ドロップダウンリスト

囲み罫とするか線とするかを指定します。

「しない」を選択すると囲み罫になります。

「上線／中線／基線／下線」を選択すると、線となり、それぞれ基準位置は「行上端／行中心／ベースライン／行下端」となります。

その時の、「内マージン／行方向前側」は行送り負方向のシフト量となり、「内マージン／行方向後側」

は行送り正方向のシフト量となります。

両方のシフト量が指定された場合には両者を合算した値が有効となります。

次の例はシフト量が 0 の場合です。

上線：あいうえお	上線	..	あ	い	う	え	お
中線：あいうえお	中線	..	あ	い	う	え	お
基線：あいうえお	基線	..	あ	い	う	え	お
下線：あいうえお	下線	..	あ	い	う	え	お

⑰ 【オプション・親に適用】チェックボックス

「親に適用」を ON にすると、縦中横・割り注内の文字に設定された囲み罫属性の適用先を縦中横・割り注全体を 1 文字と見なしてそれに適用します。

縦中横・割り注以外の箇所ではこの属性は無意味です。

次の例の左側は「親に適用」OFF の場合、右側は「親に適用」ON の場合です。

え	は	え	は
お	3	お	3
カ	月	カ	月
キ	12	キ	12
ク	日	ク	日
ケ	に	ケ	に
オ		オ	
か		か	
き		き	

注記

縦中横や割注に囲み罫（線分も含む）を設定する場合には、縦中横や割注の文字をすべて選択して設定してください。

5. 【囲み罫設定】画面の【OK】ボタンを押します。

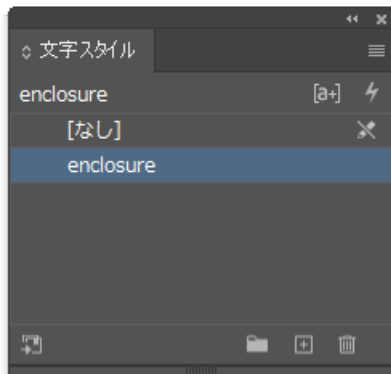
選択した文字列に囲み罫が表示されます。

意地を通せば窮屈だ。住みにくさが
高じると、安い所へ引き越したくなる。
とにかくに人の世は住みにくい。

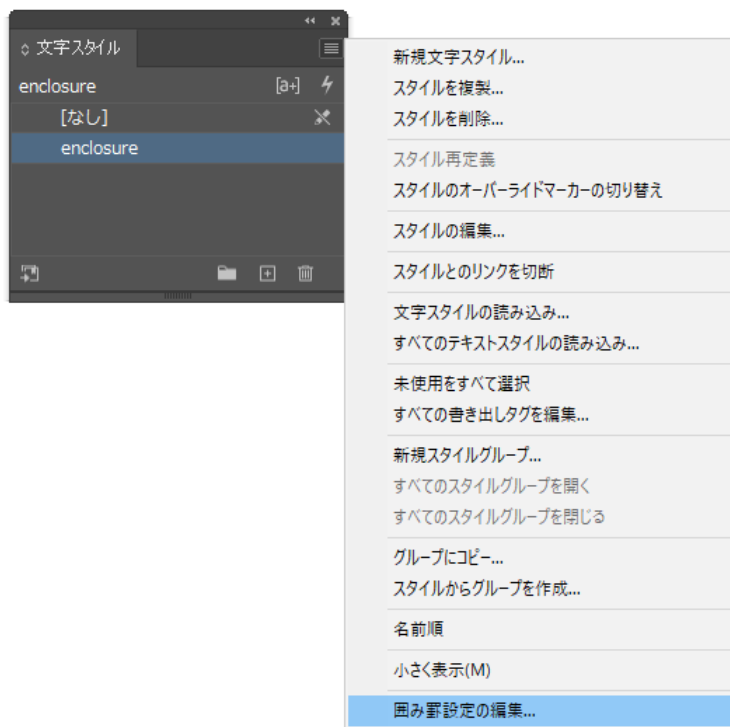
3.3 罫み罫のスタイル設定

罫み罫属性は、段落スタイルと文字スタイルに設定することができます。
本書では、文字スタイルに設定する方法を説明します。

1. 【文字スタイル】パレットを表示します。



2. 【文字スタイル】リストにて、設定する文字スタイルを選択後、【文字スタイル】パレットメニュー↓【罫み罫設定の編集】メニューを選択します。



3. 【罫み罫設定の編集】画面が表示されます。

この【罫み罫設定の編集】画面は、【罫み罫設定】画面と同様の画面です。

相違点として、左上に設定を実施するスタイル名が表示されます。

罫み罫設定の編集

文字スタイル名: enclosure

☒ 罫み罫(K)

内マージン

行方向前側(B):

行方向後側(A):

角丸

半径(R):

☒ 正円罫み(U)

線

幅(W):

種類(T):

カラー(C):

濃淡(I):

☒ オーバープリント(O)

間隔のカラー(D):

間隔の濃淡(J):

☒ 間隔のオーバープリント(P)

塗り

カラー(E):

濃淡(H):

☒ オーバープリント(Q)

オプション

線扱い(S):

☒ 親に適用(L)

OK

キャンセル

☐ プレビュー(V)

【罫み罫設定の編集】画面には、文字スタイルに登録する項目を設定します。

空白および不定な項目は、その他の文字スタイルの項目と同様に、文字スタイルには登録されません。

4. 【罫み罫設定の編集】画面の【OK】ボタンを押します。

メモ

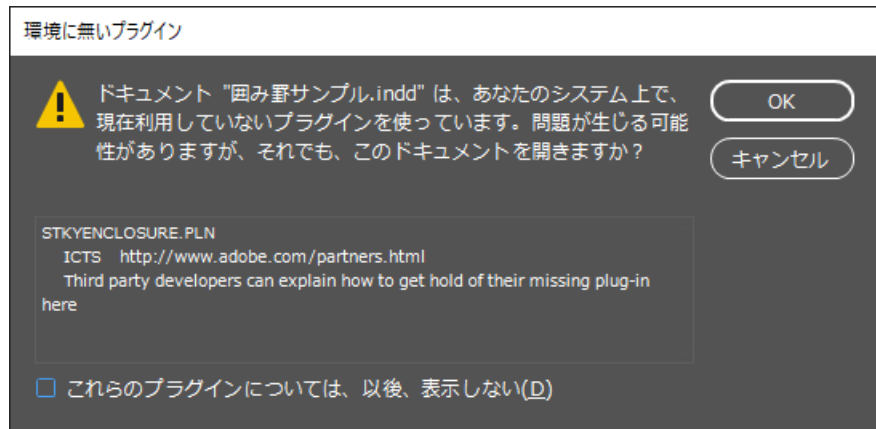
段落スタイルに、罫み罫属性を設定する場合、通常は【罫み罫】チェックボックスを OFF にします。

【罫み罫】チェックボックスを ON にした段落スタイルを文字に適用した場合、段落全体に罫み罫が設定されてしまいます。

罫み罫属性が設定された段落スタイルを使用する場合は、【罫み罫】チェックボックスを OFF にした段落スタイル適用後、罫み罫を設定したい文字列を選択し、【文字】パレットメニュー↓【罫み罫】メニューを選択し、罫み罫を適用します。

3.4 囲み罫属性の初期化

囲み罫を設定した文書ファイルを、囲み罫プラグインがインストールされていない InDesign で開いた場合、[環境に無いプラグイン] 画面が表示されます。



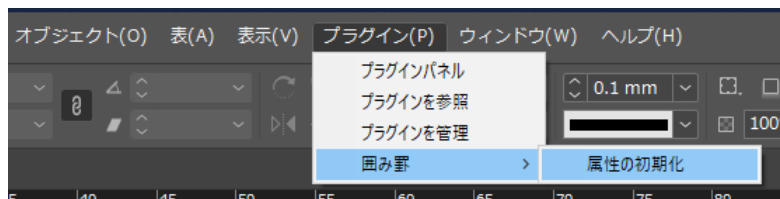
囲み罫を設定した文書ファイルを、囲み罫プラグインがインストールされていない InDesign で開いた場合、囲み罫が表示されません。

文字に囲み罫が設定された文書ファイルは、囲み罫プラグインがインストールされていない InDesign では開かないで下さい。

囲み罫を文字に設定していない文書ファイルにおいても、文字／段落スタイルには囲み罫属性が設定している場合や、デフォルトテキストスタイルの囲み罫属性が変更されている場合は、囲み罫プラグインがインストールされていない InDesign では、[環境に無いプラグイン] 画面が表示されます。

囲み罫を文字に設定していない文書ファイルにおいて、[環境に無いプラグイン] 画面を表示させなくする為に、「属性の初期化」機能を用意しました。

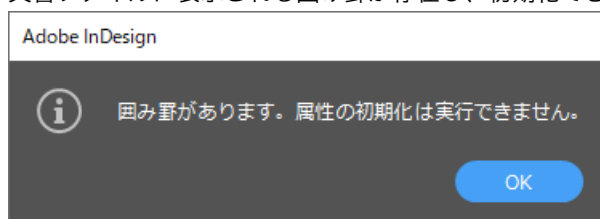
[プラグイン] ↓ [囲み罫] ↓ [属性の初期化] メニューを選択すると次の処理を行います



- 文字に設定された囲み罫属性を削除します。
- 段落・文字スタイルに設定された囲み罫属性を削除します。
- デフォルトテキスト属性の囲み罫属性を初期値に戻します。

「属性の初期化」機能を実行した際、文書ファイルの状況に応じて、以下の情報画面が表示されます。

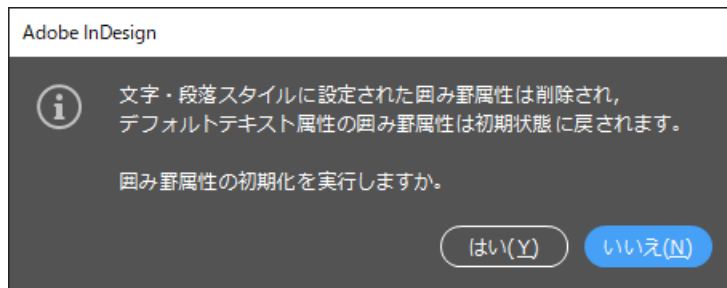
- 文書ファイルに表示される囲み罫が存在し、初期化できない場合



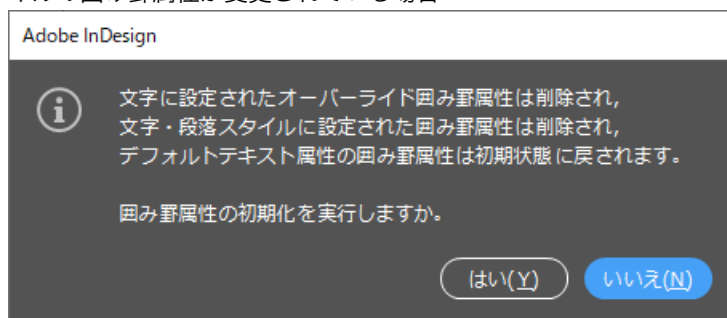
- 初期化が必要ない場合



- 文書ファイルが開かれていない状態で、文字／段落スタイルに囲み罫属性を設定、もしくはデフォルトテキストスタイルの囲み罫属性が変更されている場合



- 文書ファイルを開いた状態で、文字／段落スタイルに囲み罫属性を設定、もしくはデフォルトテキストスタイルの囲み罫属性が変更されている場合



「属性の初期化」機能を実行した後に文書保存すると、囲み罫プラグインがインストールされていない InDesign で文書ファイルを開いても「環境に無いプラグイン」画面は表示されなくなります。

メモ

デフォルトテキスト属性は、文字を選択していない状態で、【文字】／【段落】パレットに表示される属性です。

デフォルトテキスト属性は、ユーザーが変更できます。

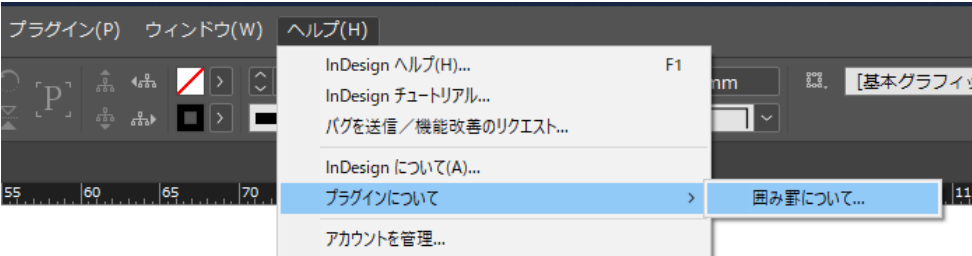
デフォルトテキスト属性は、新規にテキストフレームを作成すると、フレーム内の文字に設定されます。

テキストフレーム作成直後に文字入力を行うと、入力された文字のテキスト属性は、デフォルトテキスト属性と同じになります。

3.5 囲み罫プラグイン情報

バージョンの確認やライセンスの登録は、[ヘルプ(H)] ↓ [プラグインについて] ↓ [囲み罫について] メニューより行います。

[囲み罫について] メニューは、常に有効です。



メニュー選択後、[囲み罫について] 画面が表示されます。

[囲み罫について] 画面

[囲み罫について] 画面について説明します。

[囲み罫について] 画面では、バージョンの確認、ライセンスの登録を行います。



No.	部位	内容
①	プラグイン情報	囲み罫のバージョン等の情報を表示します。
②	[OK] ボタン	[囲み罫について] 画面を閉じます。
③	[ライセンス登録] ボタン	[ライセンス登録] 画面を表示し、ライセンスを登録します。

【ライセンス登録】画面

【ライセンス登録】画面について説明します。

【ライセンス登録】画面では、ライセンスキーの登録、お試し版の残日数の確認を行います。

①

②

③

④

ライセンス登録

ライセンスキー(K):

OK

お試し版残日数: 15

キャンセル

No	部位	内容
①	【ライセンスキー】 エディットボックス	弊社より連絡したライセンスキーを設定します。
②	【お試し版残日数】 テキスト	お試し版の残日数を表示します。 正しいライセンスキーが登録されている場合は、表示されません。
③	【OK】 ボタン	ライセンスキーを登録し、【ライセンス登録】画面を閉じます。
④	【キャンセル】 ボタン	設定内容を破棄し、【ライセンス登録】画面を閉じます。

メモ 【ライセンス登】画面の【OK】ボタン押下後、【ユーザーアカウント制御】画面が表示される場合があります。

【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合は、【ユーザーアカウント制御】画面上の【はい】ボタンを押下して下さい。

3.6 組版仕様

- 囲み罫属性を連続した文字列に設定した場合、同じ属性のものは一連の設定と見なし、それらの文字列全体に一つの囲み罫を表示します。
従って、例えば、文字列「あいうえお」の「い」に囲み罫を設定し、次に「う」に同じ属性の囲み罫を設定した場合と、「いう」を選択して囲み罫を設定した場合とでは同じ結果が得られます。
- 囲み罫は、文字の仮想ボディの位置に前側内マージン及び後側内マージンを、それぞれ行送り方向位置に加算した位置に表示します。
- 複数の文字に、囲み罫を設定した場合には、各々の文字に単独で囲み罫を設定した場合に表示される囲み罫のバウンディングボックスの位置を表示します。

あいうえおかきくけ

- 囲み罫文字列が、複数の行に跨った場合には、次のように囲み罫を分割して表示します。

あいうえお
かきくけこ
さしすせそ

- 角丸半径が指定されている場合、囲み罫の短い辺の半分より半径が大きい場合は、角丸を付けません。
- 縦中横・割り注内の文字の「親に適用」を ON に設定すると、縦中横・割り注全体を一文字と見なし、囲み罫処理を行います。
縦中横・割り注内の文字で「親に適用」を ON にした文字が複数あり、「親に適用」以外の囲み罫属性が異なる場合は「親に適用」が ON になっている縦中横・割り注内の最後の文字に設定された囲み罫属性が有効となります。
特に、割り注が行末で分割している場合は、分割された各々の最後のものが有効となります。
従って、「親に適用」を ON にする場合は縦中横・割り注内のすべての文字に同じ囲み罫属性を設定して下さい。
- 正円囲みは、行単位で選択範囲の中心を基準に、正円で囲みます。
複数の行に跨る場合は、行ごとの選択範囲中心に円を付けます。

3.7 タグ付きテキスト

囲み罫を設定した文字列は、タグ付きテキストとして出力する事が出来ます。
また、囲み罫属性を記述したタグ付きテキストを文書上に配置する事ができます。

- タグ名一覧

タグ名	機能
ICTSEnclosureTASwitch	囲み罫
ICTSEncITALAIInnerPrevMargin	内マージン・行方向前側
ICTSEnclosureTALAIInnerPostMargin	内マージン・行方向後側
ICTSEnclosureTACornerRadius	角丸・半径
ICTSEnclosureTACircledImportExport	角丸・正円囲み
ICTSEnclosureTAStrokeWeight	線・幅
ICTSEnclosureTAStrokeType	線・種類
ICTSEnclosureTAStrokeColor	線・カラー
ICTSEnclosureTAStrokeTint	線・濃淡
ICTSEnclosureTAStrokeOverprint	線・オーバープリント
ICTSEnclosureTAStrokeGapColor	線・間隔のカラー
ICTSEnclosureTAStrokeGapTint	線・間隔の濃淡
ICTSEnclosureTAStrokeGapOverprint	線・間隔のオーバープリント
ICTSEnclosureTAFillColor	塗り・カラー
ICTSEnclosureTAFillTint	塗り・濃淡
ICTSEnclosureTAFillOverprintImportExport	塗り・オーバープリント
ICTSEnclosureTATreatAsLine	オプション・線扱い
ICTSEnclosureTAApplyParentImportExport	オプション・親に適用

3.8 制限

- (1) パステキストに対しては、囲み罫を設定できますが、囲み罫は表示されません。
- (2) 文字が回転していても、囲み罫は文字の回転に合わせて回転しません。
- (3) 文字に斜体が設定されていても、囲み罫は文字の斜体に合わせて斜めにはなりません。
- (4) インライン、表には囲み罫属性は設定できますが、囲み罫属性がないものとして処理します。

囲み罫 2024 for Win 操作説明書

1.0.0

2024 年 2 月 第 1 版

- 発行 株式会社 SCREEN ICT ソフトウェア

落丁・乱丁のものはお取り替えいたします。